



おもしろい
人学

富山大学
University of Toyama

2027

経済学部
School of Economics
学部案内

経済経営学科

- ・公共政策プログラム
- ・企業経営プログラム
- ・経済データサイエンスプログラム

学部全体で
Data Science
教育を展開

GLOBAL

+LOCAL

TOYAMA VISION

Message from the Dean

学部長からのメッセージ

社会科学と データサイエンスで 実践的課題解決力を

経済学部長 もりぐち たけひこ 森口毅彦

富山大学経済学部は、1924年に設置された官立高岡高等商業学校をそのルーツとしており、2024年に創立100周年を迎えました。

今日、少子高齢化と人口減少が急速に進み、また国際的な産業競争力の低下が顕著にみられるなど、社会が抱える問題は多様化・複雑化し、これまで以上に、経済学・経営学双方にまたがる深い理解と幅広い知識が不可欠になっています。一方で、急速にデジタル社会が進展し、企業や自治体からは、地域やビジネスが抱える課題をデジタル技術の活用を通して解決を図るデジタル推進人材に対するニーズが増大しています。

そうした人材に対する社会的ニーズに対応するため、令和6年4月、経済学部はそれまでの3学科を1つに統合し、「経済経営学科」という1学科体制へと改組いたしました。新しく誕生した経済経営学科では、経済・経営・法律の3分野を学べる体制を維持したまま、1学科のもと3つのプログラム（公共政策・企業経営・経済データサイエンス）を設置しています。プログラムは、入学後に自分の学びたいことや適性を踏まえて選択することができます。また、どのプログラムに所属してもデータサイエンスの素養を身につける教育プログラムを用意しています。

公共政策プログラムでは、経済活動や法制度に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、公共政策の立案・実装に貢献できる人材の育成を目指しており、将来的には、金融機関やNPO法人の職員、自治体等のDX推進担当者などとして活躍することが

経済学部経済経営学科の概要

Summary 



1年次において社会科学系とデータサイエンス系の入門科目を必修として学びます。



2年次から、明確な人材の養成を目指した3つのプログラムのうちの1つに所属します。



2年次以降、社会科学の知識を体系化し、卒業研究を深化させるためのプログラム科目（基礎および発展）を学びます。



自らのキャリアを見据えながら、専門科目に加え、プログラムの枠を越えて領域横断的に学びます。

期待されます。

企業経営プログラムでは、企業経営や経済活動に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、企業経営に関わる諸課題を解決できる人材の育成を目指しており、将来的に、製造業のITサービス立案者やマーケティング・コンサルタント、DX推進担当者などとして活躍することが期待されます。

経済データサイエンスプログラムでは、より高度なデータサイエンスの専門的能力を備え、企業経営や公共政策の意思決定に直結する応用力を身に付けた人材の育成を目指しており、将来的には、システムエンジニアやデータサイエンティスト、AIエンジニアなどとして活躍することが期待されます。

新しい経済経営学科では、経済・経営・法律という社会科学分野の高い専門性と分野横断的な幅広い知識を持ちつつ、データサイエンスの知識・技術をもとにデータを分析・活用しながらビジネス・社会課題を解決する人材を養成するための体系的なカリキュラムを用意しています。ぜひ本学部に入學され、社会で役立つ実践的な能力を身につけ、社会に貢献できる人材として大いに活躍してほしいと思います。



カリキュラムの特色

Curriculum 

入学後に専門分野を決定 (レイト・スペシャライゼーション)

入学後1年間かけて経済学、経営学、法学、データサイエンスの基礎を学修した上で、2年次から興味関心のある専門分野や希望する進路に合わせてプログラムに所属します。

社会科学分野とデータサイエンス分野を複合的に学修可能な体制

経済学部の学生全てが、社会科学の専門性に基づきながら、データサイエンスの知識・技能を活用する能力を身につけることで、複雑高度化した経済社会の問題解決に貢献できます。

文理融合教育 (理系学部との連携)

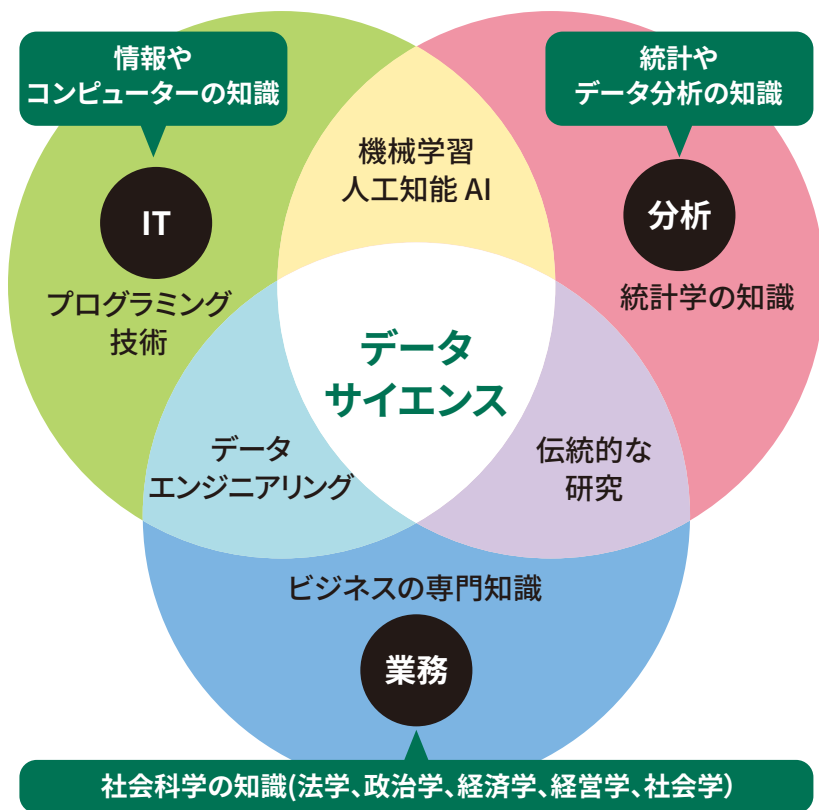
経済学部と理学部で連携し、「地方創生環境学」などの既存の科目に加えて、データサイエンスやSDGsに関する新たな科目を設けます。これにより、文理融合教育の充実化を図り、幅広い知識が修得できます。

経済学部における データサイエンス(DS)教育

Data Science
Education

プログラムの概要

経済学部の学生全てが、社会科学の専門性に基きながら、データサイエンスの知識・技能を活用する能力を身につけることで、複雑高度化した経済社会の問題解決に貢献できます。



01

入学試験時

入学試験時には
プログラム選択の必要は無く
志願者全員
「経済経営学科」を受験。

02

1年次

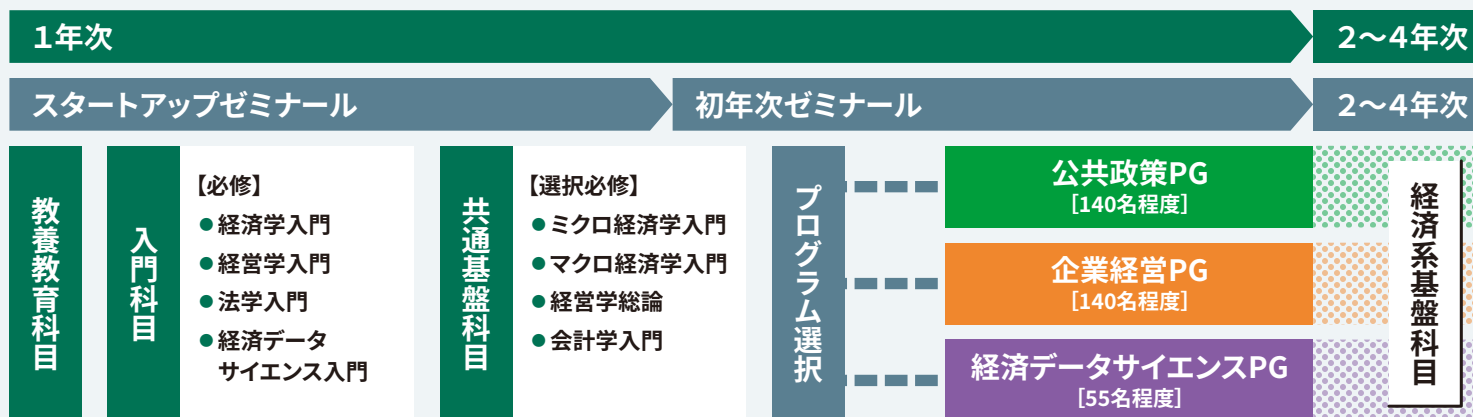
入学後、1年次に
**「社会科学」と
「データサイエンス」
の基礎を必修で学修。**

03

2年次

2年次から
**3つのプログラムのうち
1つに所属。**

4年間の学修の流れ



公共政策プログラム

経済学・法学



データ
サイエンス

経済活動や法制度に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、公共政策の立案・実装に貢献できる人材を育成します。

進路 *Future*

- 大学院進学
(人文社会芸術総合研究科)
- 自治体等のDX推進担当者
- 金融機関の職員
- NPO法人の職員



企業経営プログラム

経営学



データ
サイエンス

企業経営や経済活動に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、企業経営に関わる諸課題を解決できる人材を育成します。

進路 *Future*

- 大学院進学
(人文社会芸術総合研究科)
- 製造業のITサービス立案者
- マーケティングコンサルタント
- DX推進担当者



経済データサイエンスプログラム

データ
サイエンス



社会課題


データサイエンスの専門的能力を備え、企業経営や公共政策の意思決定に直結する応用力を身につけた人材を育成します。

進路 *Future*

- 大学院進学
(持続可能社会創成学環)
- システムエンジニア
- データサイエンティスト
- AIエンジニア



ゼミナール紹介

Seminar Introduction 

専門分野

政治経済学

松山ゼミ



～利水施設を通じて地域社会の課題に向き合う～

4年
古澤 優奈



私たちのゼミナールでは、農業用水管理やため池・円筒分水槽などの利水施設に着目し、地域資源の活用や災害に強いまちづくりを目的として研究を行っています。近年、円筒分水槽は地域の暮らしを今に伝える近代歴史遺産として注目されており、その保存や活用のあり方が課題となっています。本ゼミナールでは現地調査を実施し、管理者への聞き取りアンケート調査などを通じて、利水施設が地域の中で果たしてきた役割や現在の管理状況を把握し、課題を整理しています。

調査の結果はゼミ内で共有し、議論や発表を重ねていくことで物事を様々な視点で考える力や、考

えを分かりやすく伝える力を身につけることができます。また、利水施設を近代歴史遺産、地域資源として捉え、その価値を再評価するとともに、地域の魅力向上や将来を見据えた持続可能な水資源管理のあり方について提言を行うことを目指しています。地域社会の課題に主体的に向き合う姿勢を身につけることができると思います。

4年
山崎 真実

～経済政策、地域経済、地域課題～



矢島先生は、日頃様々な史料を用いて研究されており、韓国へ文献を読みに行った話や最近の進捗などを楽しそうにお話してくださいませ。

ゼミでは、2年次から3年次前期では文献の輪読、3年次後期からはグループ研究に取り組みます。私たちの研究は「富山県における若年女性の流出要因に関する研究」・「富山県・石川県の製造業就業者における女性の活躍について」・「デマンド交通の現状と持続可能な地域交通への課題」・「高岡銅器における分業体制の変化と課題」の4つでした。研究方法は、資料収集や公的機関などへのインタビュー調査といった実証的なものです。資料から読

み取れる課題や、直接お話を聞くことでしか得られない新たな気づきがあります。それらを多角的に考察し、グループで話し合いながら研究を進め、結論を導き出す楽しさが魅力だと感じました。また、研究成果を富山県庁で発表する機会をいただき、若年女性の流出について職員の方々との意見交換を行いました。学生の意見を積極的に取り入れてくださり、とても貴重な経験になりました。研究活動を通して、自ら考え主体的に行動することで、大きな学びを得ることができました。

専門分野

経済史

矢島ゼミ



～議論で深める国際ビジネス戦略～

4年
野田 雄也



専門分野

国際ビジネス

岸本ゼミ



私たちのゼミの最大の特徴は、議論を中心に学ぶアクティブラーニング型の授業です。専門書を輪読し、企業戦略や競争優位性、ビジネスの在り方について知識を習得します。ただ内容を理解するだけでは終わりません。毎回、30分ほど提示されたテーマについてグループディスカッションを行い、発表します。「なぜそう考えたのか」「海外ではどうか」「他の選択肢はないのか」と意見を深め合うことで、考える力が自然と鍛えられます。

先生はとても温かく、学生の意見を大切にしながらも、本質を突く問いを投げかけてくださいます。そのため、受け身で授業を受けることはなく、自分

の考えを整理し、根拠を持って伝える姿勢が身につきます。ゼミの雰囲気は仲が良く和やかですが、議論や発表には本気で向き合い、メリハリがあります。

また、学びの場は教室だけにとどまりません。4大学合同研究発表会やビジネスコンテストでは、他大学の学生や企業の方に向けてプレゼンを行い、実践を通じて伝える力を磨きます。さらに海外研修では、現地で企業を訪問し、国際的なビジネスの現場を体感します。世界的視野で考え、伝え、そして挑戦することを経験できるのが、このゼミの魅力です。

経済学部のゼミではどんなことを研究しているの？ 基礎から専門分野まで、気になるテーマを深掘り！

専門分野

経営組織論

櫻田 ゼミ



～経営を組織から考える～

4年
小笠原 琢真



経営組織論とは、「組織」を中心にして経営を考える研究分野です。組織と言われてピンとこない方もいると思われそうですが、組織とは簡単にいえば目的を達成するための人々の活動です。組織は目的をもって活動している企業や大学、部活動などに必ず含まれているものであり、経営組織論は、「組織」を鍵としてその経営を考える学問になります。したがって、これから社会に揉まれて生きていく私たちにとっては大変役立つ研究分野だと思います。

ゼミの活動は、まず毎回のゼミでの報告者をあらかじめ決めておき、その報告者の司会のもと議論を進めていきます。報告者は自身が作成したレジュメ

で報告をします。また、報告者だけではなく、そのほかの人も疑問点と討論点を挙げ、さらに議論を深めていきます。皆があらかじめ疑問点と討論点をあげて議論するので、物事を多角的にとらえることにつながり、議論も活性化するなかで多くの知識を学べるのがこのゼミの良さだと思います。

このような取り組みから、報告や議論を通じて獲得されるコミュニケーション能力はもちろん、これから社会の担い手となるうえで欠かすことのできない経営について学ぶことは、とても貴重な経験になると思います。

4年
金川 雅

～法体系を幅広く学習～

専門分野

行政法

神山 ゼミ



本ゼミでは、行政法を中心に憲法や知的財産法についても焦点を向け、体系的に学びます。

具体的なゼミの活動は、指定された教科書を使って学習を進めていきます。各回のゼミで、担当者があらかじめ指定された範囲を読み込み、その内容を要約・整理したレジュメを作成し、発表します。レジュメを作る際には、ただ文章をまとめるだけでなく、重要な概念や論点、著者の意図などを整理することが求められます。

こうした作業を通じて、「読む力」、「まとめる力」、「説明する力」が自然と身につけ、受け身の読書では得られない深い理解を養うことが出来ます。

また、先生が教科書の内容に関連する最新の研究成果や事例、補足資料などを紹介していただきます。これにより、教科書の内容をより広い視野で捉えることができます。

このように、本ゼミは「読む力」「まとめる力」「伝える力」という一連のプロセスを通じて、主体的な学びを重視しています。行政法だけでなく、関連した法律を幅広く学ぶため、学びたい領域が決まっていなくても学びたいことが見つかる機会になります。是非、ゼミに積極的に参加してみてください。

専門分野

民法

橋口 ゼミ



～民法判例の研究を通じて 社会の課題を解き明かす～

4年
進藤 皇雅



私たちのゼミでは、民法の判例を題材にグループ報告を行い、そこで生じている社会的課題について議論しています。報告は、①判例の分析、②学者等による評釈の分析、③私見報告と3回にわたって行います。

扱う判例は、探求すればするほど当事者双方の主張に深く共感できるような、判断が「ビミョー」（先生のシラバスの表現）なものばかりです。それでも最終的には、自らの意見を示さなくてはなりません。その上で、先生も含めて皆と熱く議論します。ここには、学年や立場の上下はなく、先生も一人の参加者としてフラットに議論に加わります。

最初のうちは、うまく意見を言えなかったり、文章で表現できなかったりもします。しかし、他のゼミ生や先生のサポートがあるので心配はいりません。そうした環境の中で、先生からの鋭い問いかけに悩み、仲間の意外な視点に驚きながら、ひとつの正解に縛られず、納得のいくまで「正解のない問い」を考えぬく。このプロセスこそが、ゼミで学ぶことの醍醐味といえます。

ここで磨かれるディスカッション力や主体性は、社会のあらゆる場面で重要となる能力であり、皆さんの助けとなるはずですが、ゼミを通してしか味わえない法律学の面白さをぜひ体感してください。

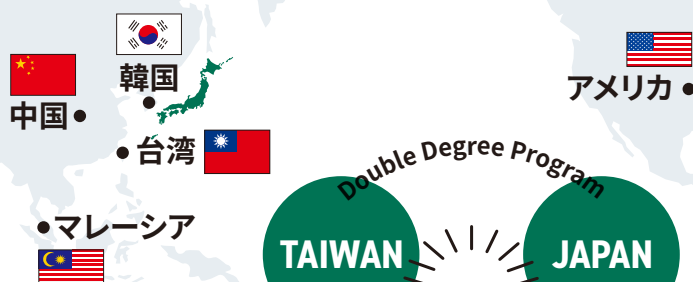
グローバルな人材を育成するプログラム

富山大学経済学部は、中国の中南林業科技大学経済管理学院、韓国の京畿大学校経商学部・人文社会学部などをはじめとする多くの部局間交流協定を締結しています。

さらに、台湾の開南大学、米国のマーレイ州立大学、チャールストンカレッジやマレーシアのトゥンク・アブドゥル・ラーマン大学、中国の上海大学、ベトナムのハノイ工科大学、フランスのオルレアン大学など数多くの大学間交流協定を締結しています。こうした協力校と研究のための相互協力のほか学生の交換留学を推進しています。

新たな国際交流の取り組みとして、経済学部と台湾の開南大学商学院・人文社会学院との間でダブルディグリー・プログラム(※1)実施に関する覚書を締結しました。

このようにグローバルな人材を育成するためのプログラムを着実に整えています。また、サステナビリティ国際研究センターと連携して、北東アジア地域の経済・社会・環境に関する諸問題の研究及びそのための交流を進めています。経済学部には、中国・マレーシア・ミャンマー等各国から留学生が学びに来ています。



■ 学生交流協定(学部間、大学間含む)に基づく留学実績大学(過去5年間)

国名	大学名	
	派遣	受入
韓国	国民大学校	京畿大学校
台湾	開南大学、銘傳大学	開南大学
中国	中南林業科技大学	中南林業科技大学、西南交通大学、遼寧大学
マレーシア	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	
アメリカ	マーレイ州立大学	

※1 ダブルディグリー・プログラム

最短4年間で経済学部で所属する学科における学士学位と併せて、開南大学で学士学位の2つを同時に取得することが可能。富山大学経済学部で2年間学んだ後、開南大学商学院もしくは人文社会学院に2年間留学することとなる。

留学生活

ダブルディグリー・プログラムを利用して 2023年2月から2025年1月まで、 台湾の開南大学へ留学しました。

卒業生 郡山大輝



私が初めて中国語と接点を持ったのは、大学1年次の教養教育でした。その後、資格学習等を通して2年生以降も個人的に学習を続ける中、ダブルディグリー・プログラムの存在を知りました。その内容を受けて、自身の専攻科目であった国際マーケティングの学習の継続と、中国語のレベルアップをどちらも実現できる選択肢として、同プログラムの履修を決定しました。

実際に現地でも学習を始めると、授業形態のギャップを大きく感じました。台湾の学校では一般的に、学生と教員の間で双方向のコミュニケーションをとりながら授業が進行していく場合が多いので、積極的に話し合いに参加する姿勢と、自分の意見を伝えられる語学力がどちらも必要となります。

学内での授業のほかにも、現地でのアルバイトや各種活動、コンペティションへの参加、終盤の就職活動等、学内外でさまざまな経験を得ることができた2年間となりました。そのほか、休日には郊外へ出かけて台湾料理を満喫したり、長期休暇を利用して台湾一周旅行をしたりと、多方面から留学生生活を満喫できたように感じています。

留学は、大学内外で様々な学びが得られる貴重な機会です。異文化の中での生活を通して、「日本人」としての自分や「日本」という国を客観的に見ることができるようになり、今までにはなかった視野を得ることができたと感じています。留学を希望する学生の皆さん、事前準備をしっかりと行い、充実した留学生活を送ってください!

外部講師による講義

経済学部では、積極的に富山大学の教員以外の社会人による講義をカリキュラムの中に組み込んでいます。実際に企業等で活躍している方々を講師に招いて、講義していただいています。

■ 2025年度 寄附講義の様子

lecture 1 特殊講義 「AI時代と企業の向き合い方」

三谷産業寄附講義より

石川県と富山県にある複数の企業の方をお招きし、企業としてAIを効率化ツールではなく、戦略的パートナーとして活用している企業の取り組みを学習し、学生が経営課題や今後のあり方に対して考察する講義を行います。



lecture 2 「金融機関論」

北陸銀行寄附講義より

北陸銀行の実務担当者を講師としてお招きし、地域金融業務のさまざまな分野について、具体的な事例等も紹介しながら、その背景にある理念・考え方等について、より実務的・実践的に考察する講義を行います。



2025年度 寄附講義実績

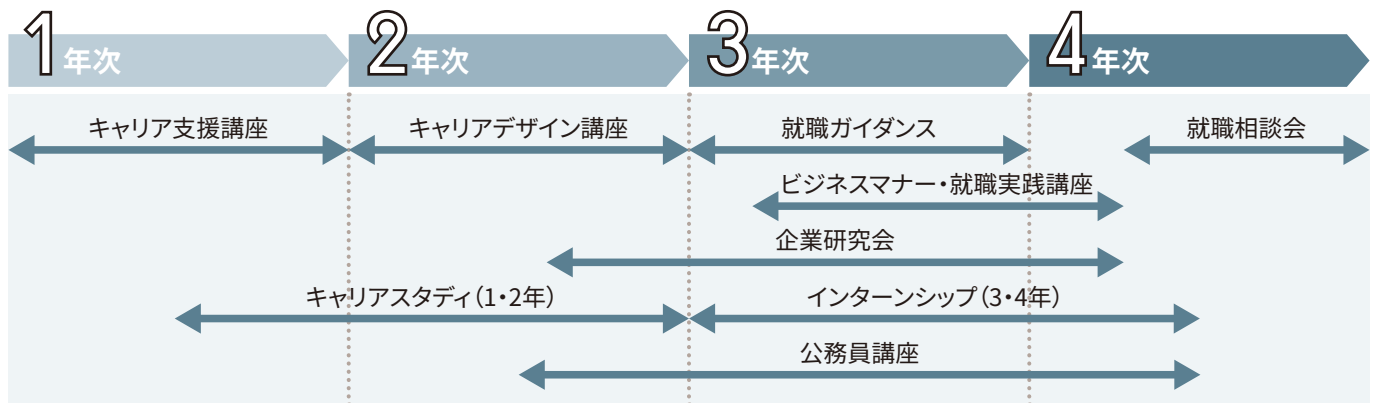
- | | | |
|------|-------------------------------------|-------------------|
| (前期) | ● キャリア・デザイン特殊講義「社会人と一緒に考えるキャリアデザイン」 | 理想経営寄附講義 |
| | ● キャリア・デザイン特殊講義「人材開発とコミュニケーション」 | 理想経営寄附講義 |
| | ● 地域政策特殊講義「農業経済学」 | 富山県寄附講義 |
| | ● 地域政策特殊講義「働くということと労働組合」 | 連合富山寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊講義「地域観光資源の活用推進」 | 美しい富山湾クラブ寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊講義「パーソナルファイナンス論」 | 日本FP協会寄附講義 |
| (後期) | ● 金融機関論 | 北陸銀行寄附講義 |
| | ● 証券市場論 | 野村証券寄附講義 |
| | ● 地域政策特殊講義「財政・金融・地域経済」 | 北陸財務局寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊演習「地域観光資源の活用実践」 | 美しい富山湾クラブ寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊講義「AI時代と企業の向き合い方」 | 三谷産業寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊講義「経営コンサルティング実践」 | ジェック経営コンサルタント寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊講義「経営コンサルティング論」 | 富山県中小企業診断協会寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊講義「実務から学ぶ会計と税務」 | 日本税理士会連合会寄附講義 |
| | ● 地域ビジネス特殊講義「生命保険を考える」 | 生命保険協会寄附講義 |

入学当初から各学生のキャリア形成を、きめ細やかにサポート

学生は、資格試験、就職・進学などについてゼミの指導教員や就職指導の担当教員に進路相談することができます。また、1年生から4年生までキャリア形成についての講演会やセミナーを開催しています。

3年生になると、専門家、実務家を招聘して就職のためのガイダンスやセミナーを実施し、夏休みにインターンシップで企業実務を体験します。4年生では卒業・就職を前にフォローアップ講座を開催しています。

■ 就職支援プログラム



■ 就職支援ガイダンス

インターンシップ・就職活動等に向けて、専門家や企業の方を招きガイダンスを開催します。



- 就職活動のノウハウ
- ビジネスマナー講座
- 企業選びと分析
- 面接の受け方
- 企業の人事担当者による講演
- 先輩による就職活動体験談
- 卒業生との懇談会
- 公務員ガイダンス



卒業生による講演

■ 先輩・卒業生との交流

経済学部では、就職活動等の不安や課題に対して、就職活動を終えた先輩の話の聞いたり、卒業生と懇談する場を設けています。

■ 個別指導・相談

経済学部では、6名の就職指導教員をはじめゼミナール指導教員と事務スタッフが就職指導と支援活動を行います。いつでも気軽に相談できます。

■ フォローアップ

就職が内定した学生を対象に、社会人としての心構えやマナーなど、フォローアップ講座を開催しています。さらに経済学部には「越嶺会」(経済学部同窓会)があり、卒業後も活発な交流活動をしています。

インターンシップ

インターンシップとは、学生が在学中に実習・研修的な就業体験を行う制度です。インターンシップの体験先は主に「富山県インターンシップ推進協議会」による募集企業です。経済学部では、インターンシップ向けの事前・事後研修を実施しています。

インターンシップの経験を通して現実の社会を体験し、大学で学修してきたことが生かせるかどうかを考え、その

後の学修目標を見直し、職業人として必要な能力を身につけていくための契機となることが期待されています。

インターンシップの主な受け入れ先

- 富山第一銀行、北陸銀行、東京海上日動火災保険、コマツ NTC、三協立山、YKK AP、スギノマシン、三谷産業、北陸コカ・コーラボトリング、インテック、日本海ガス、北陸電力、富山県庁、金沢市役所、富山労働局、富山地方裁判所など

卒業生の主な就職先



※企業等は業種別に50音→アルファベットの順に掲載してあります。

※2025年度卒業生までの実績となります。

金融

- 【銀行】 十六、富山、富山第一、八十二長野、福井、北陸、三菱UFJ、りそな など
- 【信用金庫】 岐阜、高岡、富山、長野、のと共栄、はくさん など
- 【証券】 アイザワ、今村、岡三、ほくほくTT など
- 【保険】 かんぽ生命、共栄火災海上、ソニー損害、損害保険ジャパン、第一生命、東京海上日動火災、三井住友海上 など
- 【その他】 日本政策金融公庫、農林中央金庫、NTTファイナンス など

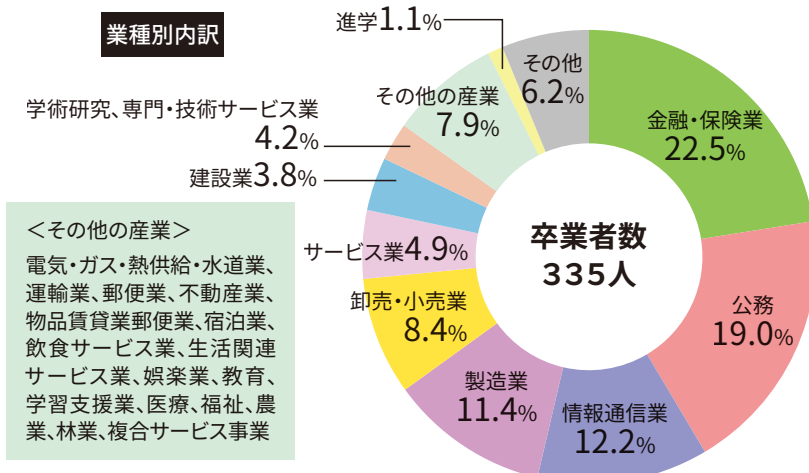
製造

- 【鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業】
アイシン軽金属、小松ウォール工業、三協立山、CKサンエツ、NSK富山、YKK、YKKAP など
- 【電気部品・情報通信機械器具製造業】
京セラ、富山村田製作所、バッファロー、福井村田製作所、北陸電気工業、北陸電気製造 など
- 【汎用・生産用・業務用機械器具製造業】
キタムラ機械、澁谷工業、スギノマシン、ニコン、不二越 など
- 【その他製造業】
小松マテール、ゴールドウィン、テイカ製薬、陽進堂ホールディングス など

流通

- 【卸売】 岡谷鋼機、興和江守、富木医療器、ファイネス、松村物産、三谷産業 など
- 【小売】 アルビス、クスリのアオキ、ゲンキー、コメリ、品川グループ、ニトリ、パローホールディングス、文苑堂書店 など

■ 多彩な進路 (2025年度卒業生)



エネルギー、運輸・郵便、建設・不動産、印刷・出版

エネアーク中部、トーヨークリエイト、北陸電力、日本海ガス絆ホールディングスグループ、北陸電気保安協会、IRいしかわ鉄道、あいの風とやま鉄道、西日本旅客鉄道、日本郵便、朝日不動産、アルスホーム、オリバー、セキスイハイム中部、正栄産業、リプライス、タイヨーパッケージ、富山スガキ など

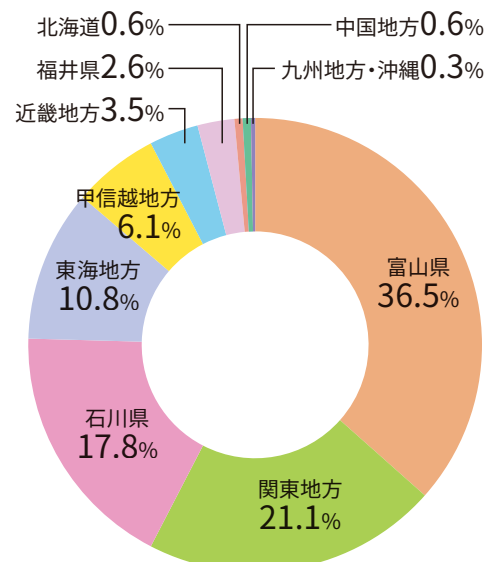
マスコミ、情報・通信、その他サービス

北日本新聞社、北日本放送、富山テレビ放送、アスプロコミュニケーションズ、石川コンピュータ・センター、インテック、NTTデータ北陸、カラフルカンパニー、システムサポート、システムリサーチ、ドコモCS北陸、トヨタシステムズ、日本オープンシステムズ、北銀ソフトウエア、北陸コンピュータ・サービス、北陸通信ネットワーク、アイザック、プレステージインターナショナル、マイナビ、ジェック経営コンサルタント、セコム、会計事務所、税理士事務所、農業協同組合、生活協同組合 など

官公庁、各種団体

- 厚生労働省、国土交通省、財務省、農林水産省、法務省、国税庁、検察庁 など
- 【都道府県庁】 愛知、石川、神奈川、岐阜、群馬、埼玉、滋賀、静岡、栃木、富山、長野、新潟、福井、三重 など
- 【市役所等】 射水、上田、魚津、加賀、金沢、かほく、岐阜、京都、高岡、富山、長野、名古屋、南砺、能美、氷見、福井、松本 など
- 【警察】 愛知、石川、岐阜、中部管区警察局、富山、長野、福井 など
- 【その他】 会計検査院、公立大学法人、国立大学法人、商工会議所、消防局、地方裁判所、日本年金機構 など

地域別内訳



Q1

経済学部の良いところは?

- 経済学や経営学、法学などさまざまな分野を学ぶことができ、他の学部よりも自分にあてる時間が多いので、自分の学びたいことを勉強できます。
- 文理どちらもの得意分野を生かせるところです。

A

● 経済学部の良いところは、経済、経営、法の幅広い分野に触れることです。1年次ではそれぞれの分野を学び、2年次以降も自分の専攻以外の講義を受けられる点が魅力です。

● 経済の動向や市場の動向を学ぶことができ、実社会の問題解決に役立つ知識を身につけられます。



Q2

経済学部入学の動機は何ですか？

● 家族が自営業をしているので、ビジネスにすごい興味がありました。実際の基礎的な考え方や理論などを勉強することで、自分も将来経営者になれるかなと思い、経済学部を決めました。

● 高校で学んだ経済の知識をさらに深め、特に興味があった簿記や地域経済を学びたいと思ったからです。

A

● 以前から法律に興味があり、法学を学びたいと考えていたのですが、大学卒業後のキャリアパスまではまだ考えていなかったため、コース選択の幅が広い富山大学の経済学部を志望しました。また、IT分野にも興味があり、経済学部にはデータサイエンスを学べるカリキュラムがあることを知り、学びの幅を広げる点でも魅力を感じました。

● 経済学、経営学、法学の3つの分野について学ぶことができるからです。また、就職の選択肢の幅が広いので、入学後に様々な学修をしてじっくり進路を考えることができるといったからです。

Q3

高校生活と大学生活の違いは何ですか？

● 大学生活は高校生活と比べて、自由度が格段に高いことが大きな違いです。時間割を自分で決められるため、大学での過ごし方も千差万別です。自由な時間が増える一方で、自己管理が求められるようになります。より専門的な知識を学べる環境であるため、自分の興味のある分野を深めながら、将来につながる力を養うことができる点が大学生活の魅力だと感じています。

● 高校は目標が与えられますが、大学は目標設定が自己責任となり、自由度が高い分責任も増します。

A

● 時間割を自分で決められるので、学びたい分野を主体的に選択することができます。課外活動やアルバイトなどとのスケジュール調整も容易にできます。

● 時間に余裕ができるので、自分のやりたいことに挑戦できるのが大きな違いだと思います。



A

経済学部生へ

知りたい！聞きたい！

- 将来は県庁や市役所職員のような公務員を目指しており、社会に貢献したいです。

- 貿易論の授業を履修したことをきっかけに、将来、海外の営業担当や貿易関連の仕事に携わりたいと考えるようになりました。

A

- 大学のデータサイエンスの講義を受けたことをきっかけに、IT分野に対して興味を持つようになりました。将来的には、システムエンジニアとして、人々が安心して生活できる社会の基盤を支える仕事に携わりたいと考えています。

- 1,2年次は講義やゼミでの活動に集中していたので、3年次からは業界・企業研究をスタートさせて、自分の興味のある分野の企業に就職したいと考えています。

Q4

あなたは自分の将来設計をどのように考えていますか？

Q5

部活・サークルは楽しいですか？

- 学部を超えて趣味を共有できたり、人脈も広がるのでとても楽しいです。

- 他学年や他学部の人と関わる良い機会になり、人脈を広げることができます。

A

- 大学にはさまざまな種類のサークルがあり、とても楽しいです。私は国際交流サークルに所属しており、多くの留学生と交流したり、さまざまな国の料理や文化に触れたりする機会があります。自分に合ったサークルに入ることによって、楽しい経験がたくさんできています。

- 大学の部活動やサークル活動は、とても楽しく充実したものだと感じています。部活動に所属する人は意識が高く、互いに切磋琢磨できる環境があるため、自分自身の成長にもつながります。また、部活やサークルを通じて他大学の学生とも交流する機会が増え、人脈が広がることも魅力の一つです。一生懸命取り組んだ経験は、就職活動においても大きな強みとなり、自信を持って自分をアピールできる材料にもなります。



- コミュニケーションが一番大事なので留学したいと考えている人には日頃から留学先の言語を使用した会話を心掛けてほしい。

A

- 大学生活は、高校生のときに想像していた以上に楽しく、充実したものです。勉強や部活、アルバイトなど、何か一つでも熱中できることを見つけることが、より充実した大学生活を送るための鍵だと思います。経済学部では、幅広い分野の学びに触れることができ、入学後に自分の専門を決めることができるため、柔軟に進路を考えることができます。さまざまなことに挑戦し、自分の可能性を広げる大学生活を楽しんでください！

- 経済学部は、さまざまな分野を勉強できるので、何を専攻したいか悩んでいる人にはおすすめです。

- 大学は専門的な授業に加えて、サークルやアルバイトなど、自分のやりたいことを自由楽しむことができます。受験勉強は大変だと思いますが、その先には充実した大学生活が待っています。ぜひ頑張ってください！

Q6

後輩に向けてのメッセージ

取得できる資格

Qualification 

社会調査士

社会調査士とは、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえる能力を持つ調査の専門家のことです。所定の単位を修得することによって、一般社団法人 社会調査協会 (<https://jasr.or.jp/>) が認定する資格です。



社会調査協会

施設案内

Facility Information 



■ 講義室

経済学部では授業で使用する教室として講義室と演習室があります。講義室は約100～300人程度収容することができ、多人数の授業を行うときに使用します。演習室は約10～20人程度収容することができ、少人数の授業を行うときに使用します。



■ 演習室



■ 学生コンピュータ室

経済学部内にある実習室で、経済学部生が学ぶべき情報処理に関する技術を身につけるための設備が整えてあります。コンピュータに関する講義及びゼミナールで使用するほかに、個人の自習にも開放しています。



■ 学部資料室

経済学部設置されており、経済学・経営学・法学・社会学など社会科学の広い分野にわたる学術雑誌、統計書、白書、環日本海地域や北陸地域関連の資料を所蔵し、教員・学生の閲覧、貸出に供しています。



■ 学生控室

経済学部生・留学生に各控室が設置されており、授業の合間の休憩などに利用できます。また学生控室では就職ガイダンスやインターンシップ情報などの就職支援の情報を閲覧することができます。

入学者受入れの方針

経済学部では、社会科学の分野に興味・関心を持ち、次のような能力を身に付けて積極的に地域・国際社会に貢献する意欲がある人材を求める。

- 問題解決能力や創造力
- 幅広い知識や専門的知識の修得
- データサイエンスの知識・技術の活用力
- 他者及び多様な文化を持つ者とのコミュニケーション能力

■ 入学者選抜の基本方針(入試種別とその評価方法)

【一般選抜(前期日程)】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
本学では「英語」又は「数学」を課す。「英語」では、英文の理解力と英語による表現力を、「数学」では、データサイエンスを学ぶための数理的・論理的思考力を評価する。

【一般選抜(後期日程)】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
本学では「総合問題」を課し、社会科学的思考力と文章表現力を評価する。

【学校推薦型選抜Ⅰ、帰国生徒選抜、社会人選抜】

- 本学では「総合問題」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

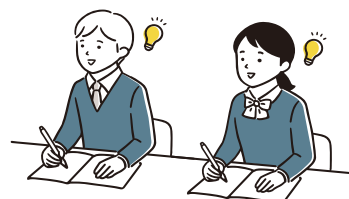
【私費外国人留学生選抜】

- 日本留学試験では、日本語能力、論理的思考力及び数学の基礎学力を評価する。
本学では「面接(書類選考を含む。)」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性、判断力及び文章表現力を評価する。

■ 入学前に学習すべきこと

高等学校までに学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。

更に、創造力、責任感、コミュニケーション能力及び問題発見能力を身に付けておくこと。



募集人数 (2027年度)

学科	入学定員	一般選抜		学校推薦型選抜Ⅰ		社会人選抜	帰国生徒選抜
		前期日程	後期日程	A推薦	B推薦		
経済経営	335人	229人	30人	38人	38人	若干名	若干名

入試に関する問い合わせ先

〒930-8555

富山市五福3190(五福キャンパス)

- 富山大学学務部入試課
TEL.076-445-6100

- 富山大学人社系学務課経済学部事務室(入試担当)
TEL.076-445-6408

富山大学入試情報のウェブサイト

<https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>



アクセス



●詳しくはホームページでご確認ください。

【東京から】・羽田空港から富山空港へ(約1時間)
・北陸新幹線でJR富山駅へ(約2時間10分)

【大阪から】・JR大阪駅からJR敦賀駅へ
北陸新幹線に乗り換え(約3時間)
・名神高速道路～北陸自動車道～富山I.C.

【名古屋から】・JR名古屋駅からJR敦賀駅へ
北陸新幹線に乗り換え(約3時間20分)
・名神高速道路～東海北陸自動車道～
北陸自動車道～富山I.C.

【北海道から】・札幌・新千歳空港から富山空港へ
(約1時間30分)

五福キャンパス & 杉谷キャンパス



【富山駅前から五福キャンパスへ】
・市内電車:「富山大学前」行き、「富山大学前」下車(約15分)
・路線バス:「富山大学経由」(3番乗り場)、
「富山大学前」下車(約10分)

【富山駅前から杉谷キャンパスへ】
・路線バス:「富山大学附属病院循環」(3番乗り場)、
「富山大学附属病院」下車(約30分)

※五福キャンパス内の外来専用駐車場が手狭なため
ご来学にあたっては、なるべく公共の交通機関等
をご利用くださいますようお願いいたします。

※五福キャンパス：人文学部、教育学部、経済学部、
理学部、工学部、都市デザイン学部

※杉谷キャンパス：医学部、薬学部、
富山大学附属病院、和漢医薬学総合研究所

※高岡キャンパス：芸術文化学部

※五艘地区：富山大学教育学部附属校園

※寺町地区：国際交流会館、新樹寮



Live & Learn in Toyama.

富山で学ぶ。富山大学で学ぶ。

表紙写真:「田圃に溶け込む東山円筒分水槽」

撮影:イナガキヤスト



経済学部ウェブサイト:

<https://www.eco.u-toyama.ac.jp>



富山大学経済学部

〒930-8555 富山県富山市五福3190 Tel. 076-445-6408

E-mail: keikyomu@adm.u-toyama.ac.jp

2026.04

※掲載情報は2026年4月現在のものです。最新情報はWebサイトにてご確認ください。

リサイクル適性[Ⓐ]
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。